

High School Chihaya

2021



第18期生募集

CHS
Chihaya High School

英語とビジネス教育を重視した進学型専門高校

東京都立千早高等学校

ビジネスコミュニケーション科

本校の教育理念

グローバルに激変する社会環境の中で
自立することのできる人材の育成

ビジネス

情報

NPO

学問基礎の習得

英語

教養

異文化への理解

Creating their Futures

他者への尊敬

国際理解

コミュニケーション

コミュニティ

RESPECT

他者への尊敬の精神

RESPECT Encourages Students to Participate Eagerly
in Collaboration with Those from different cultures.

“RESPECT”は、生徒たちが、他者への尊敬の精神を持ち、
異文化の人たちと積極的に交流する態度を育みます。

「東京グローバル 10」指定校 (平成30年度から3年間指定)

東京都教育委員会が推進するグローバル教育

英語による豊かなコミュニケーション能力を身に付けるとともに、異文化への理解を深め、将来、国際社会の様々な分野において活躍できるグローバル・リーダーを育成する。

千早の教育の柱

「使える英語」を学ぶ

私たちの生活の中では、コミュニケーションツールとして、英語を使う場面がさらに増えてきています。様々な場面で、その場に応じたコミュニケーションをとることができる力を身に付けるために、楽しくかつ実践的な方法で英語を学んでいます。



経済の仕組みを学ぶ

今、私たちの社会を支えている経済活動は、グローバルにめまぐるしく変化しています。経済社会を生きる私たちにとって、経済の仕組みを学び、ビジネスの基礎を習得することは、必要不可欠なことです。みんなの幸せを考えるために、様々な角度からビジネスを学びます。



コミュニティの大切さを学ぶ

私たちは多くの人と支えあって生きています。私たちの住んでいる「地域」「国」「世界」が今よりもさらに良くなるために、私たちには何ができるのかを一緒に考えます。

コンピュータを活用した情報発信能力を身に付ける

コンピュータを使うこと、インターネットを活用することは現代の社会で生きていく必須条件です。大量の情報を価値ある情報として活用するために、ソフトウェアの操作方法から活用まで、コンピュータを情報受信、作成、情報発信ツールとして使いこなすことができるように実践的に幅広く学習します。

INDEX

教育理念	01
千早の教育の柱	02
校長からのメッセージ	03
教育課程	04
教育の特徴<英語教育>	05
教育の特徴<ビジネス教育>	06
海外大学連携プログラム	07
進路指導	08
進路状況 ~卒業生の声~	09
年間行事	11
学校生活 部活動	13
生活指導・施設・制服	14

千早高校で、夢や希望を実現する。

～「何かができる」「何かになれる」自分になる～

本校は、ビジネスと英語を中核とし、「Creating their Futures」を合言葉に、生徒が本校での教育活動を通じて、他者とのかかわりの中で主体的に活動し自らの学びを深め、将来にわたり学び続けていくことができる能力を育成する進学型専門高校です。

★English『使える英語』★

本校の英語教育の特徴の一つに、英語の「多読」があります。これは、「辞書は使わない」「分からない所は飛ばして読む」「つまらなくなったら止める」という多読3原則に従い、自分の力で読むことができる本をたくさん読みながら英語の基礎を学習するものです。本校独自の『ERP(多読と発表)』という授業を中心に英語の基礎を学び、1年生ではイングリッシュ・キャンプ、2年生では海外修学旅行において授業で学んだ英語を実際に活用することで、コミュニケーション能力が身に付きます。

この他、希望制による英国国立大学での夏季語学研修や通信講座等、他校にはない「千早 English Island(海外連携プログラム)」を展開するとともに、各種団体が主催する英語スピーチコンテストに出場し、入賞を果たすなど『使える英語』を楽しく学んでいます。

★Business『役立つビジネス』★

本校のビジネス教育には、簿記や情報処理といった基礎的な科目のほかに、本校独自の『コミュニティデザイン』という授業があります。これは、環境や福祉などの分野における様々な社会的課題について、ビジネスを通じてどのように解決していくかという「ソーシャルビジネス」を学習するものです。授業ではワークショップやフィールドワークなどを行い、外部講師からの指導助言を受けながら報告書や発表内容をまとめることで、実社会における課題解決能力やプレゼンテーション能力が身に付きます。

その他、課外活動として社会貢献活動や企業活動を体験する「CBP(千早ビジネスプロジェクト)」などを展開し、地域や地方公共団体、企業や大学、NPOなどと連携した特色ある授業、夏季ベトナムビジネス研修など、『役立つビジネス』を社会から学んでいます。

★RESPECT『他者への尊敬の精神』★

本校の校歌に、「やさしいまなざしを人にむけて生きよう」「友たちの痛み分かちあって」という歌詞があります。すべての人が安心して楽しく学ぶことができる学校であるためには、一人一人が規律ある生活を送ると共に、各自が周囲の人のことを考えてお互いの気持ちや立場を大切に、人間関係を築いていく必要があります。

本校では、「RESPECT」を持って常に行動できるように、学ぶ者として守るべき姿勢を中心に生徒指導を行っています。他者に威張らず、自分に卑屈にならない人間の育成です。教育活動のすみずみに、『他者への尊敬の精神』が息づいています。

平成16年度に開校した本校は、今年で17年目を迎えました。令和3年度に入学する皆さんは、第18期生になります。中学生の皆さんには、本校の特色ある教育内容を十分理解した上で入学し、モチベーションを高く保ちながら、『チーム千早』の一員として高校生活の3年間を過ごしてほしいと願っています。千早高等学校で待っています。



東京都立千早高等学校

校長 小塩 明伸

(教育課程は(選択科目も含め)今後変更することもあります)

時間(週)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
第1学年	国語総合		現代社会			数学Ⅰ		科学と人間生活		体育		保健		英語Ⅰ コミュニケーション		英語表現Ⅰ		ERPⅠ (多読と発表)		ビジネス基礎		簿記			情報処理		HR	人間と社会			

◆HR…ホームルーム ◆人間と社会は、東京都の必修科目です。本校では「CSL」コミュニティ・サービス・ラーニングといいます。

時間(週)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
第2学年	現代文B		世界史A		体育		保健		家庭基礎		英語Ⅱ コミュニケーション		英語表現Ⅱ		ERPⅡ (多読と発表Ⅱ)		総合実践		ビジネス必修選択		選択			選択		HR	人間と社会			

◆ビジネス必修選択
マーケティング/財務会計Ⅰ/ビジネスコンピューティング

◆選択科目(各3単位)
 < 英語関連科目 > 英語演習Ⅰ/英語理解
 < 一般科目 > 国語演習Ⅰ(古典含む)/世界史B/日本史B/数学A
 < ビジネス科目 > 原価計算/コミュニティデザイン/ビジネス実務

時間(週)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
第3学年	現代文B		日本史A		生物基礎		体育		芸術選択		英語Ⅲ コミュニケーション		英語表現Ⅱ		ERPⅢ (多読と発表Ⅲ)		課題研究		総合実践		選択			選択		HR	人間と社会			

◆芸術選択 音楽Ⅰ/書道Ⅰ/美術Ⅰ
 ◆課題研究 経済系/ソーシャルビジネス系/会計系
 広告企画系/商品開発系/WEB系/
 観光系

◆選択科目(各2単位)
 < 英語関連科目 > 英語演習Ⅱ/時事英語
 < 一般科目 > 国語演習Ⅱ(現代文・古典)/国語演習Ⅱ(古典)/世界史A/世界史B/日本史A
 日本史B/政治・経済/倫理/数学Ⅰ/化学基礎/スポーツⅥ
 子どもの発達と保育/フードデザイン
 < ビジネス科目 > 会計総合(4単位)/ビジネス経済応用/コミュニティデザイン演習

千早の授業を紹介します!

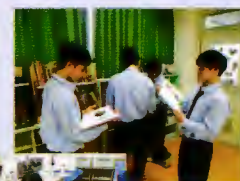
★総合実践

千早高校のビジネス科の授業である「総合実践」は2年生では現代社会における問題点や課題について調べ、解決方法などを自分の考えでまとめることや、社会的な基礎知識についての学習、3年生では培った知識をプレゼンテーションや小論文などで発表するものになっております。授業内容としては、2年生では「社会と生活」「労働と雇用」「国際問題」「アジアの経済と日本経済の違いの分析」について、様々な視点から研究し文章やプレゼンテーションで発表しています。さらに3年生では「お友達プロジェクト」による「世界の環境問題」や「異文化理解」、「現代社会についての分析」などを学びディスカッションを通じての意見交換や、大学入試を念頭に置いた小論文演習などに取り組み、大学でも使われる知識を総合的に学びます。



★ERP(Extensive Reading & Presentation:多読と発表)

千早高校独自の学校設定科目「ERP：多読と発表」では、約16,000冊の蔵書の中から、自分で選んだ英語の本を読み、読んだ本について会話をしたり、感想や意見を発表したりします。本校では、全校生徒が週1時間以上の「多読」に取り組んでいます。1年生では、Oxford Reading Tree という、イギリスの小学校で教科書として使われている絵本から始め、授業中は集中して自分で選んだ英語の本を読み続けています。卒業生の中には、「ハリー・ポッター」シリーズ全巻を読んだ生徒もいます。多くの生徒が「多読で英語が好きになった」「読む力が身に付いた」と感じています。CD付きの本もたくさん用意されており、英語を聞きながら物語を楽しむこともできます。「発表」の授業では様々な形のプレゼンテーションを学習しますので、実際に体験することにより、楽しんで「聞く・話す・読む・書く」の4技能を効果的に伸ばすことができます。



「使える英語を楽しく！」—特色ある英語教育

★英語の授業は都立高校で最多

3年間で23単位、選択科目も含めると33単位学習します。英語の総合的な力（聞く・話す・読む・書く）を高め、「使える英語」を身に付けます。

★英語で授業

学習指導要領では、「授業は英語で行うことを基本とする」となっています。千早高校では、多くの授業を英語で行います。

★楽しく学べる—充実した環境 ※ネイティブスピーカーと会話をしよう

千早高校には、ネイティブスピーカーの先生が現在7名います。全学年で、週に3時間以上ネイティブスピーカーの先生と日本人の先生がペアで行う授業があり、英語で話す機会がたくさんあります。

★小さなクラスでたくさん話そう

ほとんどの授業は16～25名の少人数で編成しています。ペアワークやグループワーク、発表など、英語を使う機会がたくさんあります。

★約16,000冊の英語の本があります

イングリッシュルームには英語の本が約15,500冊あります。すべて皆さんのために用意された本です。図書館にも約500冊を設置し、生徒への貸出も行っています。

★CALL室を活用しよう

生徒一人一人がパーソナルコンピュータを使えるパソコン教室（CALL室）が2室あります。映画や音楽、スピーキングソフトを使った練習、インターネットを利用した調べ学習など、様々な方法で学習することができます。

★力の伸びをしっかり把握

英語運用能力を把握するため、ベネッセコーポレーションのGTEC（4技能を基本とする）を実施しています。

★資格に挑戦！

実用英語技能検定（英検）の校内受験を行っており、日本英語検定協会からも表彰されています。CALL室でコンピューターを使用しての一次試験対策や、二次試験の面接練習も校内で実施しています。平成31年度（令和元年度）は準2級53名、2級29名が校内受験で合格しました。また、14期生（令和2年3月卒業）は117名の生徒が準2級以上の資格を取得しました。千早高校で磨いた英語力を確かめるために、積極的にチャレンジしています！



ネイティブスピーカーの授業



ERP（多読）の授業



ERP（プレゼンテーション）の授業



ネイティブスピーカーの授業



CALL室での授業



英語書籍（イングリッシュルーム）

Close-up

千早が誇るネイティブスピーカー！

★外国人講師とフレンドリーに会話をすることによって、生徒は英語の力を伸ばしています。



アンソニー

イアン

デージー

クリス

マイルズ

ヌリ

サム

『ビジネス教育』は将来のキャリアへの窓、社会への扉

活きた知識を身につけさせる。それが千早のビジネス教育

★ビジネスの基礎を学ぶ

1年生では、経済の基本「ビジネス基礎」、会計の基本「簿記」、コンピュータの基本「情報処理」を学習します。また、3年間の学習の中で、現代社会で重要な役割を期待されているコミュニティ活動「NPO」や「ソーシャルビジネス」について学びます。この4つの柱が本校のビジネス教育の基本です。

★大学の教授・准教授による特別授業&セミナー

本校は、大学の先生方に学術アドバイザーとして参加していただいています。学んだ知識を活きた知識とするために、学術アドバイザーの先生方による特別授業&セミナーを開講しています。

★資格取得講座

資格は知識を証明するパスポートです。進学ステップとして、また、理解度の「ものさし」として資格取得にチャレンジしています。千早高校では、次のような資格取得講座を開講しています。

<令和2年度開講予定講座>

日商簿記2・3級、全商ビジネス文書実務検定、秘書検定、世界遺産検定など

★キャリア教育プログラム

キャリア教育の一環として、様々な企業の方をお招きし、講演をしていただくキャリアセミナーや、実際に企業を訪問し、ビジネス活動の現場を見て学ぶ、企業見学会などを通して、進路選択に役立てています。

★コミュニティデザイン(選択科目)

自分たちの住むコミュニティ【地域】【国】【世界】が今よりもさらに良くなるために何ができるかを考えます。最新の情報を得るとともに様々な出来事を身近な問題として学習し、課題を解決すると同時に新たな価値を創出する「ソーシャルデザイナー」を作る授業です。

★ベトナムビジネススタディツアー(希望者対象プログラム)

国立ベトナム国際大学内において、現地起業家および大学教授をファシリテーターとしたPBL(Project Based Learning)型によるビジネス研修を実施します。PBLとは、少人数グループによる問題発見解決型(事例解決型、事業課題解決型)の学習方法であり、与えられたミッションに対して、現地大学生と英語による実践的なコミュニケーションを取りながら、協働・協力しあい、市場調査からプレゼンテーションに至る一連のマーケティング活動をチームで実践する内容となっています。



グループワークの授業



コンピュータグラフィックスの授業



コミュニティデザインの授業



ベトナムビジネススタディツアー

教育の特徴<ビジネス教育>

Close-up

ビジネスの課外活動CBP(千早ビジネスプロジェクト)の活動!

CBP(千早ビジネスプロジェクト)とは

「ビジネスの学習をより楽しく!」のコンセプトで2009年にCBP(千早ビジネスプロジェクト)サークルが誕生しました。様々なビジネス活動や社会のために役立つ活動を実施してきました。今まで学んできたことが社会でどのように活かされているのかを自分自身で直接確かめ、本物を体験することで多くのことを学ぶことができます。将来の自分を考えるキッカケを与えてくれます。

2019年度の活動

企業見学体験: JAL(日本航空)、日本テレビ、リビエラ東京他

ボランティア活動: Jリーグ公式戦ボランティア、商店街ボランティア、子ども食堂支援ボランティア他

連携活動: WIPO(国連機関世界的知的財産権機構)、内閣府、特許庁、日本財団、豊島区他

